

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
定時株主総会の基準日	3月31日
期末配当の基準日	3月31日 (なお、中間配当を実施する時の基準日は9月30日)
上場取引所	名古屋証券取引所セントレックス市場
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国 各支店で行っております。
会計監査人	霞が関監査法人

■住所変更等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

コムシード株式会社

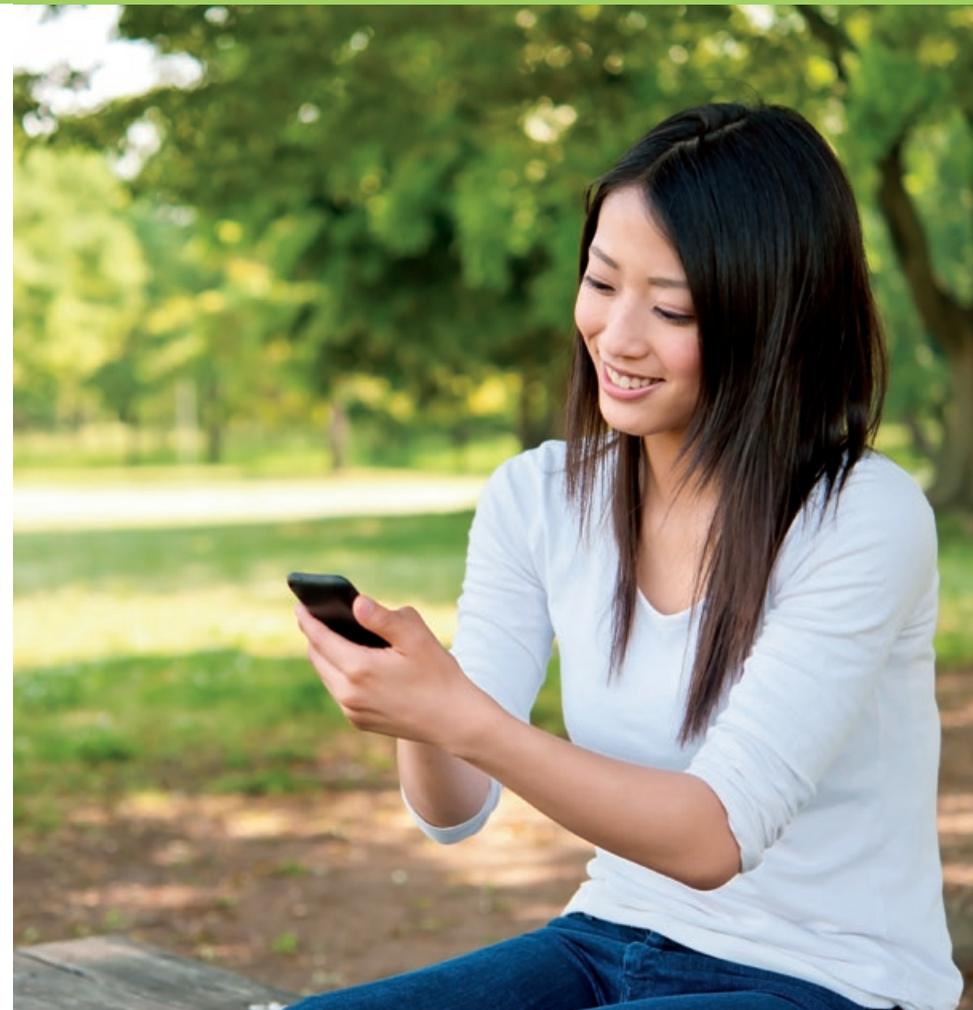
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台三丁目2番地
新御茶ノ水アーバントリニティビルA階
TEL : 03-5289-3111 (代) FAX : 03-5289-3112



<http://www.commseed.net/>

IR情報は当社のホームページでもご覧いただけます。
ぜひ一度アクセスしてください。

UD
FONT 見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。



Mission 2013

日々の生活を豊かに楽しくする
新たなエンターテインメント・コミュニティを
創造する事業を展開していきます。

パチンコ系コンテンツの マルチプラットフォーム展開

パチンコ系コンテンツの
マルチプラットフォーム展開を計画。
多角的に収益の最大化を図ります。

ソーシャルゲームの拡大

スマホ対応やシリーズ続編の開始により、
主力ゲームの会員数は順調に拡大。
クロスプロモーションによって
自社ゲームへの相互ユーザー誘引を図っていきます。

パブリッシング展開 への取り組み

サイカンのゲームノウハウによる
シナジーを活かしつつ、日本および海外市場での
スマホゲームパブリッシングを展開していきます。

新たなエンターテインメント・コミュニティの創造

To Our Shareholders

株主の皆様へ

さまざまなプラットフォームでの開発力と、高品質なコンテンツへのこだわりを貫き、
日々の生活を豊かに楽しくする新たなエンターテインメント・コミュニティを
創造する事業を展開していきます。

代表取締役社長CTO 羽成 正己

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り、厚くお礼申
上げます。

ここに当社第22期(2012年4月1日~2013年3月31日)
の事業の概況と決算についてご報告いたします。

Q 当期の事業環境はいかがでしたか？

東日本大震災からの復興需要による緩やかな景気回復傾
向にあるものの、海外経済の減速を背景として景気は総じ

て足踏み状態で推移しておりましたが、新政権への期待が
高まり、昨秋から急速に進んだ円安・株高を背景にその悪
化に歯止めがかかる期待が出てまいりました。

当社が事業を展開している情報通信関連市場では、近年、
市場環境が急激に変化を遂げており、海外メーカーの日本市
場への参入拡大に加え、スマートフォンなどの新たな端末機
器群の本格的な普及により、技術的な革新はもとより、各種
通信ソリューションの多様化、機器を接続する通信サービス
の拡大などに対応することが求められております。

To Our Shareholders

株主の皆様へ

Q 当期の業績はいかがでしたか。

ソーシャルゲーム、スマートフォン向けコンテンツは順調に売上を確保するものの、従来のフィーチャーフォン向け携帯公式サイト売上の落ち込みと、一部タイトルの売上不振による早期のサービス終了、新規タイトルの遅延などにより、売上高は前事業年度より減少となりました。

この売上高の減少により、ソーシャルゲーム開発の先行投資的な費用を吸収できず、人件費の圧縮や、固定費を中心とした費用の見直しによる経費の削減に努めましたが、営業損失、経常損失となりました。

また、事業の選択と集中を図るため不採算事業の整理を行ったことで、特別利益において投資有価証券売却益1,344千円の計上があったものの、特別損失において固定資産売却損5,000千円、減損損失29,901千円、早期割増退職金2,894千円などを計上し、さらに、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、全額取り崩すこととし、法人税等調整額21,430千円を計上いたしました。

以上の結果、売上高は671,846千円(前事業年度比27.5%減)、営業損失295,505千円(前事業年度は営業損失43,464千円)、経常損失289,672千円(前事業年度は経常損失55,314千円)、当期純損失は348,515千円(前事業年度は当期純損失87,932千円)となりました。

Q 来期の見通しをお聞かせください。

ソーシャルゲームについては、GREEで展開中のバーチャルホール「グリパチ」で10月よりAndroid版もスタートし、ユーザー数・売上共に順調に推移しております。来期も積極的な新台の投入やイベント施策などにより売上規模を拡大してまいります。また、3月よりMobageで開始した「不思議の森の雑貨屋さん」では5月よりGREEへの提供も開始し、新たな収益源として成長を目指します。

スマートフォンアプリについては、パチンコ・パチスロアプリを中心にAndroidおよびiOS向けに新規タイトルを投入してまいります。コンテンツホルダーからの人気機種を獲得とクオリティアップで売上拡大を狙います。

また新規事業として、当社の会員資産を有効に活用したクロスプロモーション事業と、海外版權を中心としたコンテンツプロバイダー事業にもチャレンジし、新たな売上獲得を目指してまいります。

これらにより、2014年3月期の業績は、売上高800百万円、営業利益15百万円、経常利益10百万円、当期純利益10百万円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



当社ではスマートフォン向けに多彩なコンテンツを提供しています。

大人気コンテンツ!!

前期に提供をスタートした「不思議の森のパン工房」[グリパチ]は、引き続き好調に稼働し、会員数を順調に伸ばしています。

2011
11・1 ほっこり系ソーシャルゲーム
「不思議の森のパン工房」

シンプルなゲーム性で、気軽に「さまざまな種類のパンを焼いてコレクション」することができるソーシャルアプリです。



2012
1・23 パチンコ・パチスロバーチャルホール
「グリパチ」

最新機種から懐かしの名機まで新旧機種を楽しむことができます。ソーシャルならではのコミュニケーション要素も満載!!



●当期提供のソーシャルゲーム

2013
3・15

不思議の森の雑貨屋さん

他のプレイヤーと協力しながら、新しい雑貨を作り出し、一流の雑貨職人を目指そう!



森で雑貨を拾ったり、他のプレイヤーから購入したりして、それをもとに新たな雑貨を作り出していく魅力を味わえる新感覚の雑貨製作ゲームです。

現在100万人以上の皆様に遊んでいただいている人気ソーシャルゲーム「不思議の森のパン工房」の新シリーズとして、ゲームシステム、登場キャラクター等を一新して開発された新規タイトルです。

●当期提供のパチンコ・パチスロアプリ

2012
5・25

ねえ～ねえ～島娘

演出・楽曲・ボイスなど、細部にわたってリアルに再現。中でも特に人気の高いボーカル楽曲「うちなーめ風」「恋のストーリー」「幻想の月夜」を完全移植しています。



©OLYMPIA

2012
9・26

めぞん一刻～夏色の風と～

数々の名シーンが展開するART「ドラマチックタイム」など実機の見所を忠実に再現。響子さんや五代君、一刻館全員のボイスもそのまま搭載し、多彩な演出を楽しむことができます。



©高橋留美子/小学館 ©OLYMPIA

2012
7・5

ミニミニモンスター2

ライトミドルタイプと甘デジタイプの2つのスペックを搭載し、実践モード・練習モードでプレイすることができます。また実践モードプレイ中に出現したリーチ演出を「リーチ鑑賞」で再現できます。



©TAKEYA

2012
12・27

キュインぱちする南国育ち 1st vacation

人気楽曲「七色の南国」「Summer Refrain」をはじめ、実機に搭載されている楽曲はすべて収録。また、ゲーム中に流れた楽曲は「ミュージックプレイヤー」でいつでも聴くことができます。



©OLYMPIA

1. ソーシャルゲーム会員数 累計 **200万人**突破！

会員数はソーシャルゲーム「グリパチ」が87万人、「不思議の森」シリーズが110万人を突破し、ソーシャルゲーム全会員数は200万人を超えました。

2. 「グリパチ」のスマホ対応、 人気ゲーム「不思議の森」 シリーズ第2弾の開始

「グリパチ」Android版のサービスを開始、また人気ゲーム「不思議の森」シリーズの第2弾「不思議の森の雑貨屋さん」をリリースしました。



3. 不採算事業の撤退および コスト見直しを徹底

トライアル事業として進めていたPCオンラインゲーム「ダークエデン」の終了。また収益化の見込めない幾つかの事業を終了。さらに内製化の徹底による外注費削減、リストラや役員報酬削減による人件費圧縮を実施し、大幅な経費見直しを実施しました。

4. 開発費の増加、特別損失の 発生などにより減益

「グリパチ」を中心としたソーシャルゲームおよびスマートフォンへの積極的な投資など、モバイルコンテンツ市場のニーズに合わせた売上構成への移行を継続。売上げ基盤の安定化のための先行投資的な開発費の支出によって、営業利益は計画を下回り、固定資産の減損処理と繰延税金資産の全額取り崩しにより、当期純損失となりました。

貸借対照表

(単位：千円)

科目	当期 (2013年3月31日現在)	前期 (2012年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	223,815	550,732
固定資産	89,641	142,167
有形固定資産	25,388	40,825
無形固定資産	25,459	29,939
投資その他の資産	38,793	71,402
資産合計	313,456	692,900
負債の部		
流動負債	107,759	137,775
固定負債	32,562	33,474
負債合計	140,322	171,249
純資産の部		
株主資本	173,134	521,650
資本金	568,883	568,883
利益剰余金	△378,393	△29,877
自己株式	△17,355	△17,355
純資産合計	173,134	521,650
負債純資産合計	313,456	692,900

損益計算書

(単位：千円)

科目	当期 (2012年4月1日～ 2013年3月31日)	前期 (2011年4月1日～ 2012年3月31日)
売上高	671,846	926,871
売上原価	556,687	566,797
売上総利益	115,158	360,073
販売費及び一般管理費	410,663	403,538
営業損失(△)	△295,505	△43,464
営業外収益	6,041	109
営業外費用	207	11,959
経常損失(△)	△289,672	△55,314
特別利益	1,344	-
特別損失	37,806	13,112
税引前当期純損失(△)	△326,134	△68,426
法人税等合計	22,380	19,505
当期純損失(△)	△348,515	△87,932

Financial Statements

個別財務諸表

キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当期 (2012年4月1日～ 2013年3月31日)	前期 (2011年4月1日～ 2012年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△285,378	△22,623
投資活動によるキャッシュ・フロー	297	△2,397
財務活動によるキャッシュ・フロー	48,902	△2,458
現金及び現金同等物の減少額	△236,178	△27,479
現金及び現金同等物の期首残高	319,200	346,679
現金及び現金同等物の期末残高	83,021	319,200

2014年3月期の業績予想

(単位：千円)

2014年3月期につきましては、スマートフォン向けコンテンツビジネスへのシフトの一層強化と経営資源の集中によるさらなるユーザーの獲得を目指します。また、コスト管理については製造原価における社内開発の稼働率を向上して外注費を圧縮し、販売費及び一般管理費においても人件費の削減や広告宣伝費の見直しを進めることで、コストの削減を図ります。これら施策に取り組むことにより、収益改善を図ってまいります。

	2013年3月期 (実績)	2014年3月期 (予想)	前期比
売上高	671,846	800,000	19.1%増
営業利益又は 営業損失(△)	△295,505	15,000	-
経常利益又は 経常損失(△)	△289,672	10,000	-
当期純利益又は 当期純損失(△)	△348,515	10,000	-

Corporate Data & Stock Information

会社概要・株式の状況

会社概要 (平成25年3月31日現在)

商号	コムシード株式会社		
所在地	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台三丁目2番地 新御茶ノ水アーバントリニティビル7階		
設立	1991年12月13日 (2002年8月5日現商号に変更)		
資本金	5億6,888万円		
従業員数	46名		
役員	代表取締役社長CTO	羽成 正己	
	専務取締役	塚原 謙次	
	取締役	角田 俊久	
	取締役	趙 容峻	
	取締役	沈 宰範	
	監査役	飯田 三郎	
	監査役	島根 伸治	
	監査役	岡本 光樹	

事業内容 ■ コンピューターネットワークを利用した情報処理サービスならびに情報提供サービス
■ コンピューターソフトウェアの開発・制作・仕入・販売・輸出入

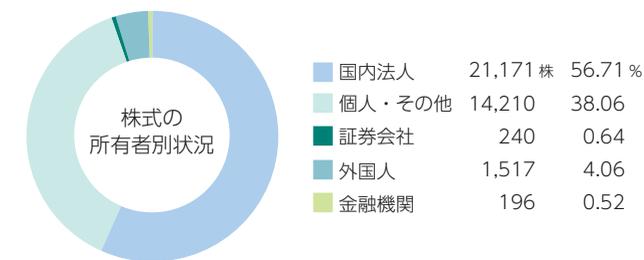
取引銀行 三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行、三菱東京UFJ銀行

株式の状況 (平成25年3月31日現在)

発行可能株式総数	120,000株
発行済株式の総数	37,500株
株主数	1,199名

大株主

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社サイカン	20,572	55.10
山下大介	1,850	4.96
BNP-PARIBAS SECURITIES SERVICES PARIS/JASDEC NO TREATY	1,503	4.03
羽成正己	607	1.63
コムシード従業員持株会	552	1.48



(注) 小数点第3位以下を四捨五入しており、各項目の比率を加算しても100%にならない場合があります。
なお、持株比率は自己株式(166株)を控除して計算しております。